

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401446
事業所名	グループホーム円頓寺北館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	都会の表通りに面した商業地区に位置する施設であり、地域との交流が困難な環境にある。しかし、町内会・老人会に加入し、行事への参加を通して地域との交流を図っている。 今夏、バーベキューの開催を企画、地区住民へ参加を呼びかけ、参加を得ることができた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2カ月に1回の開催を目安に、地区の代表・民生委員・子供会代表・近隣代表の出席を得て開催している。 ホームの活動報告・事業計画を中心議題にしており、提案意見によりホーム運営に反映した事例がある。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	利用者の入退居がほとんどないこともあり、市町村担当者・地域包括支援センターとの連携事例は少ない。	×
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	利用者が自発的に職員に訴える場合も多い。 利用者のケアに関する職員の要望は、会議の議題に上げて検討している。 運営推進会議に出席する家族から、意見を聞き検討している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。